



令和8年度

# 大和市の環境に関する 事業者アンケート 調査結果

令和8年9月

大和市

# 目 次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| I 調査概要                           | 1  |
| 1. アンケートの目的 .....                | 1  |
| 2. 対象者 .....                     | 1  |
| 3. 調査方法 .....                    | 1  |
| 4. 調査期間 .....                    | 1  |
| 5. 回収結果 .....                    | 1  |
| II 調査結果 .....                    | 2  |
| 1. 回答者について .....                 | 2  |
| 2. 環境に関する日頃の取組について .....         | 5  |
| 3. 現在の大和市の環境について .....           | 6  |
| 4. 大和市が優先的に取り組むべき環境問題について .....  | 8  |
| 5. 将来望まれる大和市のまちの姿について .....      | 14 |
| 6. 地球温暖化対策や環境施策等について(自由意見) ..... | 15 |



# I 調査概要

## 1. アンケートの目的

大和市環境基本計画の進行管理において、事業者の環境意識・省エネ意識を数値として把握し、各施策の達成状況の確認や今後の環境施策に生かしていくための基礎資料とします。

## 2. 対象者

市内に所在する事業者(無作為抽出)

## 3. 調査方法

郵送で配布し、郵送で回収またはWebフォームから回答

## 4. 調査期間

令和 8 年7月1日(水)～令和 8 年7月31日(金)

## 5. 回収結果

| 有効配布数 | 回 収 数                       | 回 収 率                        |
|-------|-----------------------------|------------------------------|
| 747 件 | 218 件<br>(郵送 181 件、Web37 件) | 29.2%<br>(郵送 24.2%、Web 5.0%) |

注) データは四捨五入して掲載しているため、割合の合計が 100%にならない場合や、複数の値の和が内訳と一致しない場合があります。

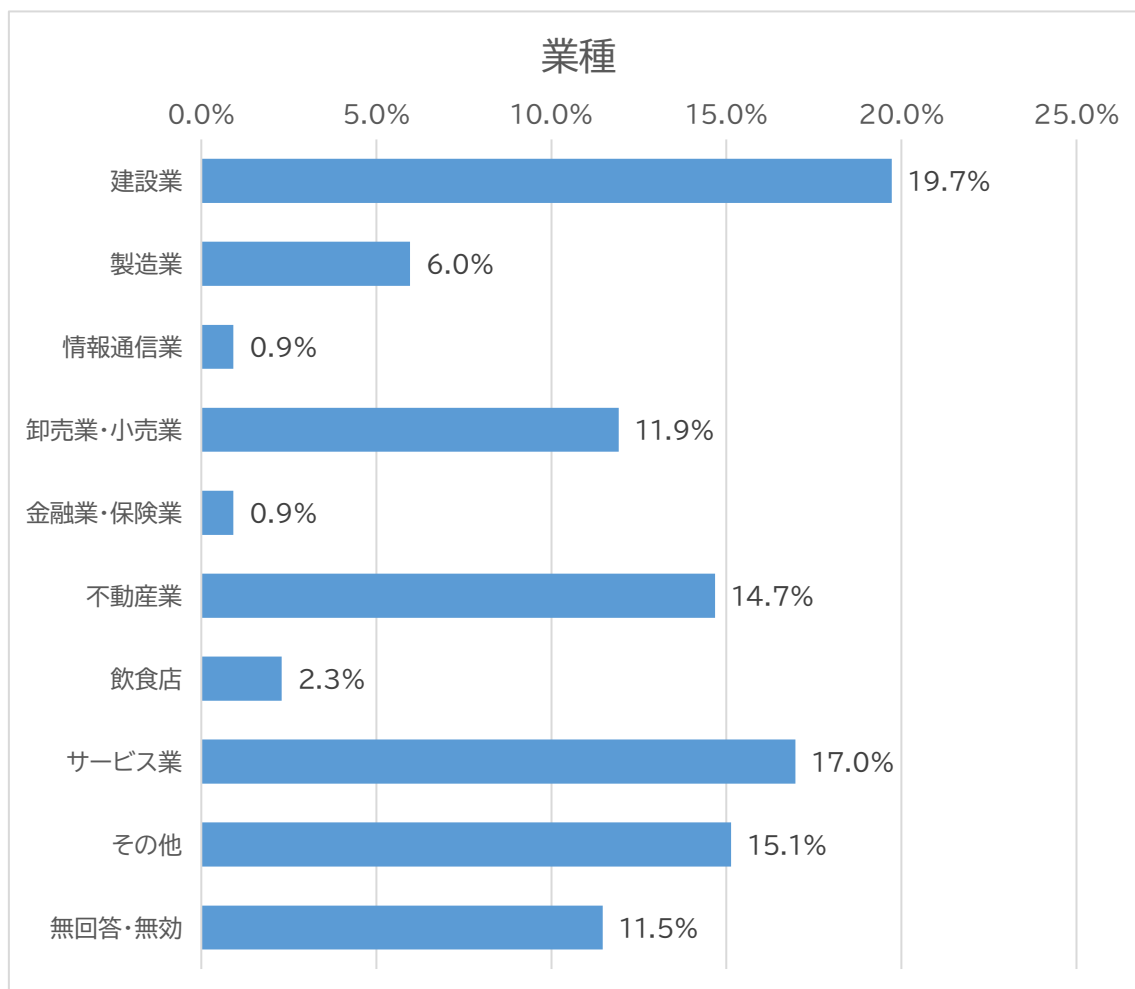


## Ⅱ 調査結果

### 1 回答者について

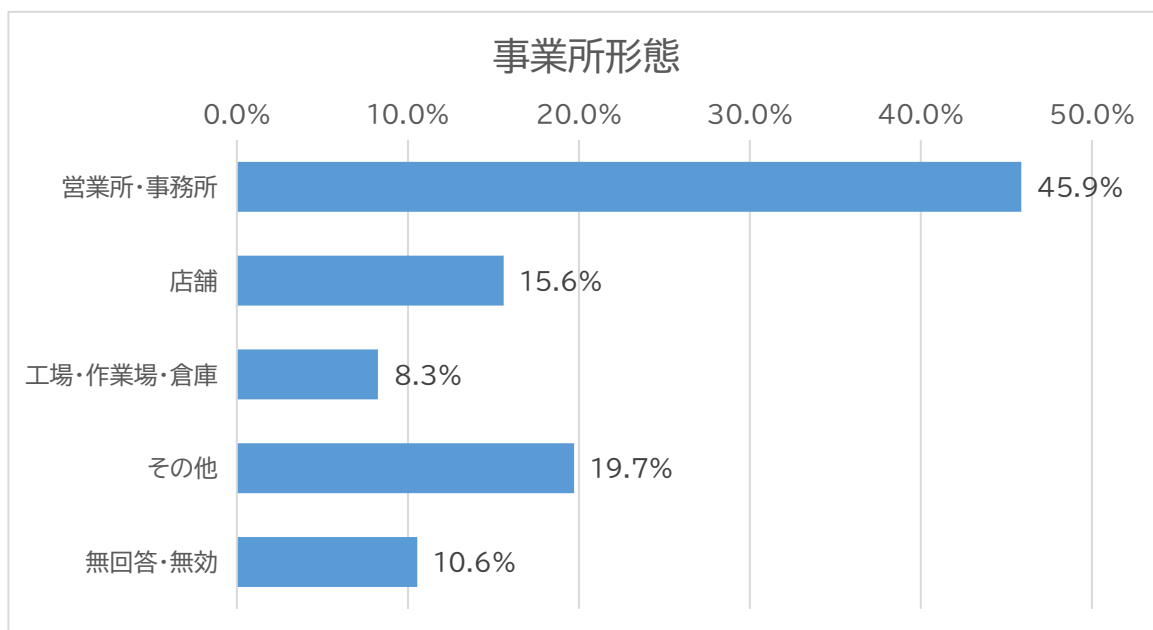
#### 1-1 業種・売上げが最も大きい事業

業種について、「建設業」の割合が 19.7%と最も高く、次いで「サービス業」が 17.0%、「不動産業」が 14.7%となっており、この 3 業種で 50%を超えています。



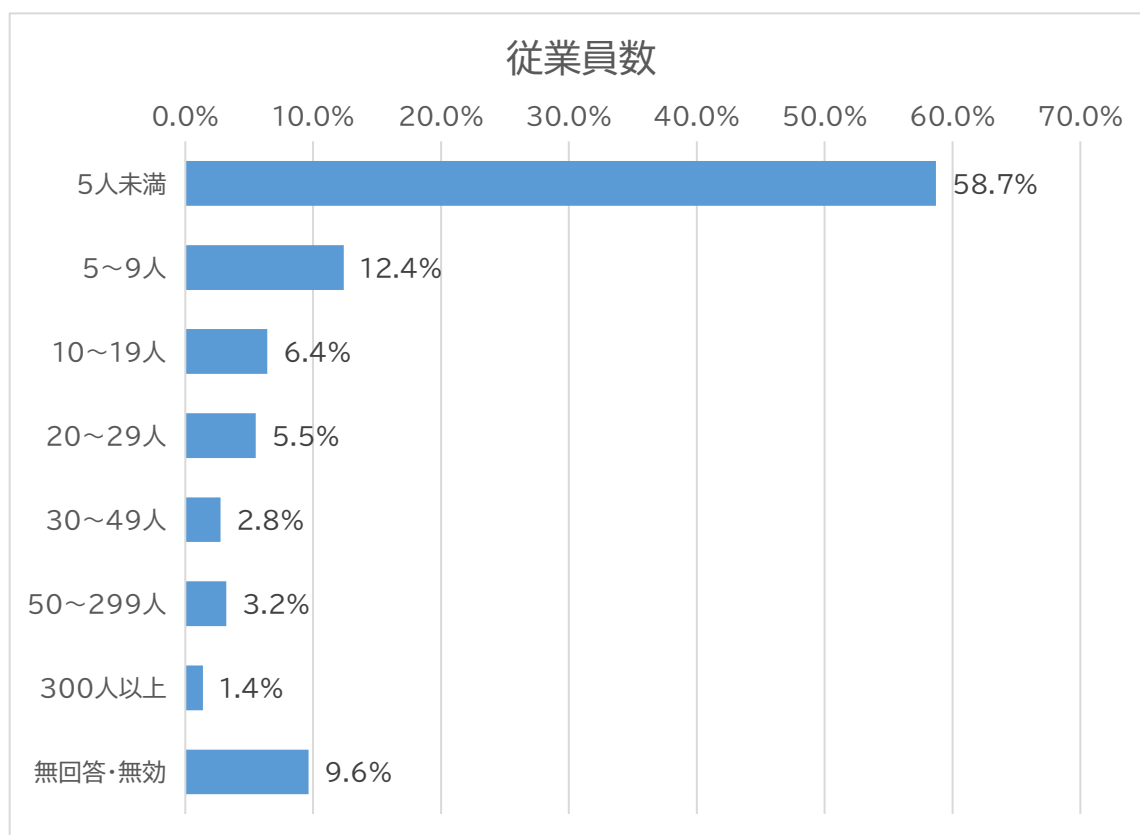
### 1-2 事業所形態

事業所形態について、「営業所・事業所」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「店舗」が 15.6%、「工場・作業場・倉庫」が 8.3%となっています。



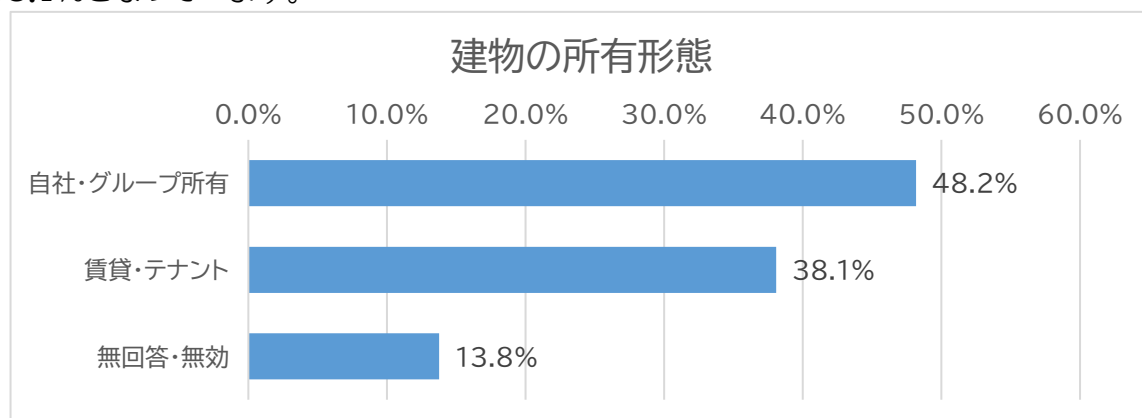
### 1-3 従業員数

従業員数について、「5 人未満」の割合が 58.7%と最も高く、次ぐ「5～9 人」が 12.4%となっており、5 人未満の小規模な事業所の割合が突出して高くなっています。



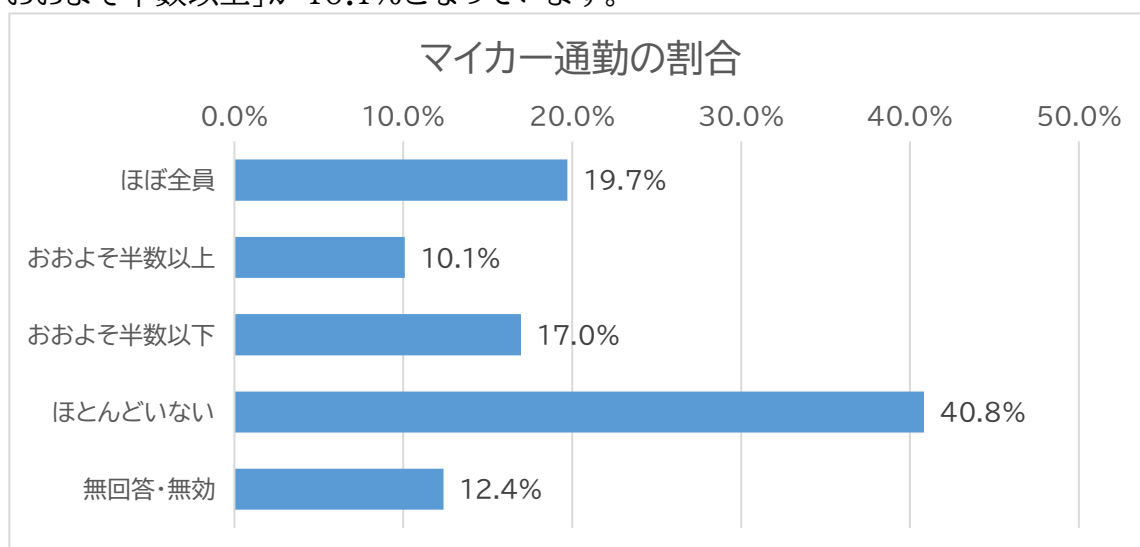
#### 1-4 建物の所有形態

建物の所有形態について、「自社・グループ所有」の割合が 48.2%、「賃貸・テナント」が 38.1%となっています。



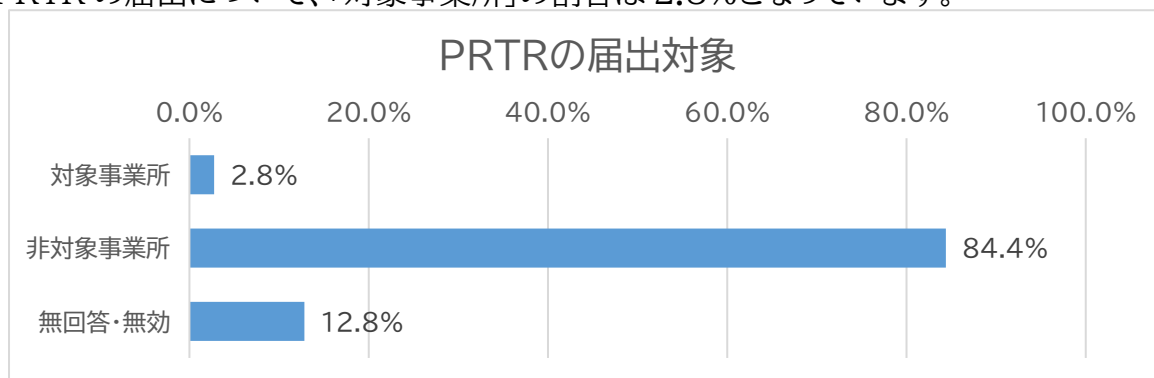
#### 1-5 マイカー通勤者の割合(全従業員中)

マイカー通勤者の割合について、「ほとんどいない(ほぼ全員が公共交通利用)」の割合が 40.8%で最も高く、次いで「ほぼ全員」が 19.7%、「おおよそ半数以下」が 17.0%、「おおよそ半数以上」が 10.1%となっています。



#### 1-6 PRTR の届出対象

PRTR の届出について、「対象事業所」の割合は 2.8%となっています。



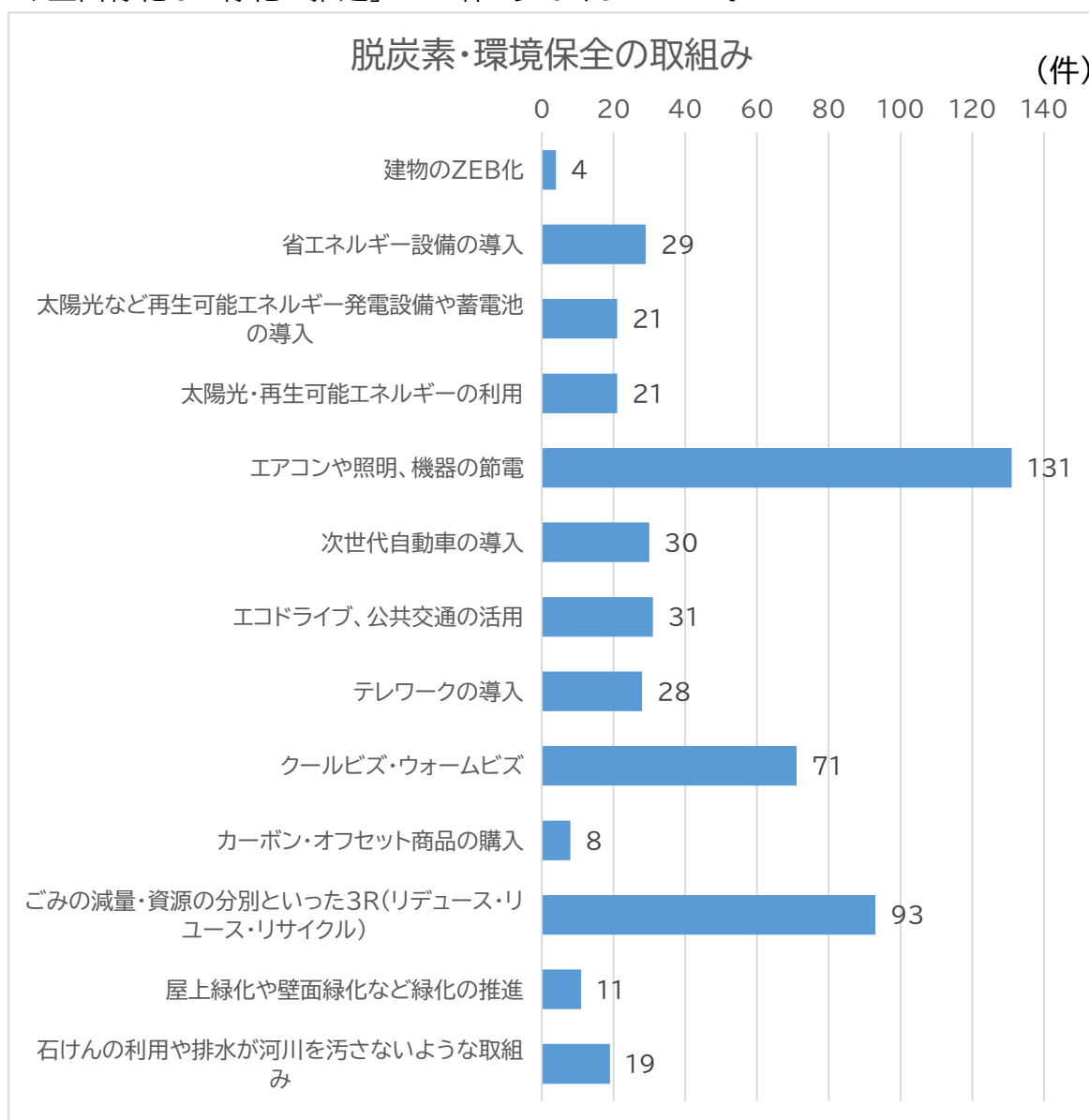
※PRTR とは、環境リスクが大きい化学物質について、規制を行う従来の手法ではなく、事業者は適正に届出を行い、市民は情報を共有することで、全体の環境リスクを低減させようとする制度です。

## 2 環境に関する日頃の取組について

2 脱炭素、環境保全に向けて、どのようなことを実践若しくは実践しようと思っていますか。(複数回答)

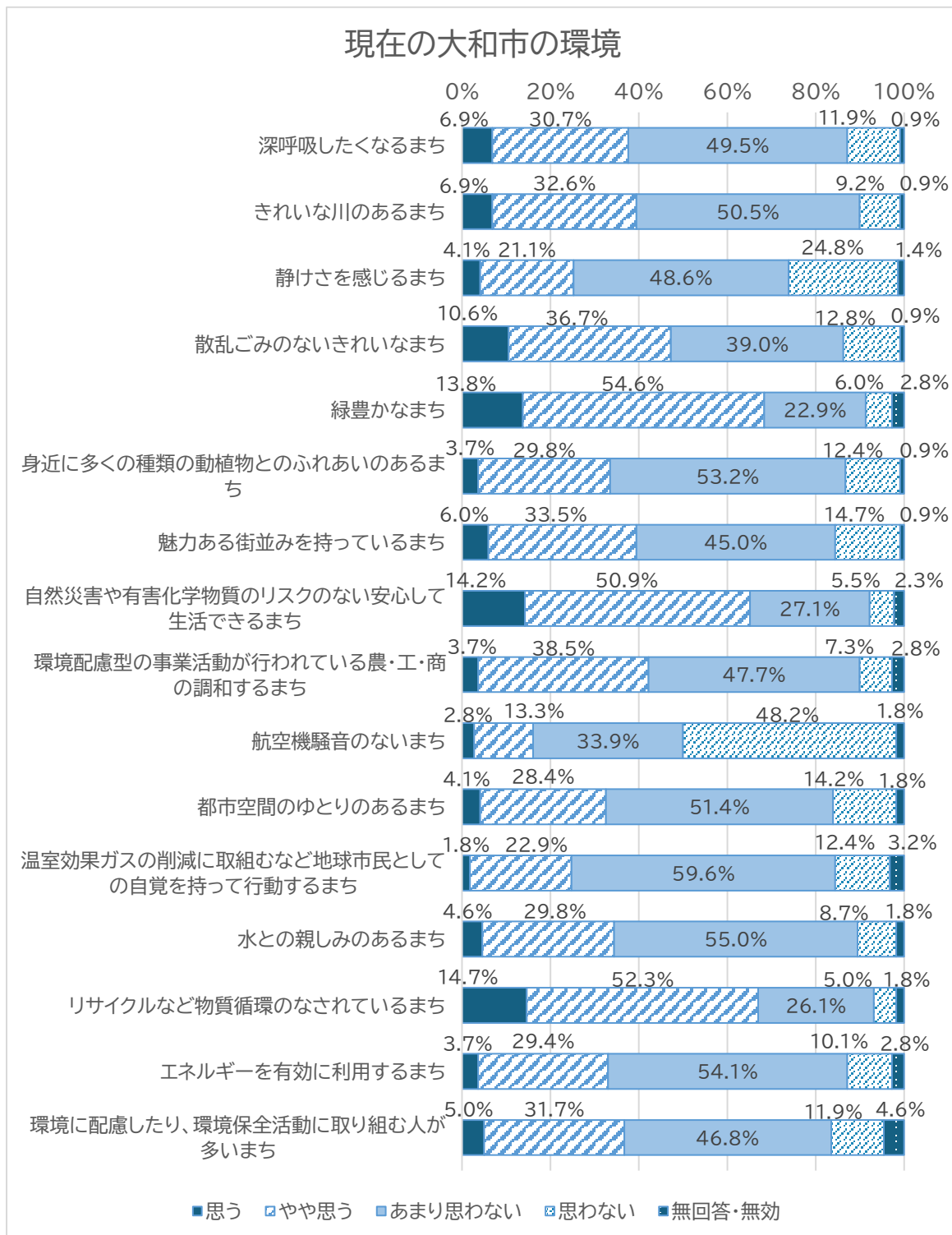
環境に関する日頃の取組について、「エアコンや照明、機器の節電」が最も多く 131 件、次いで「ごみの減量・資源の分別といった 3R」が 93 件、「クールビズ・ウォームビズ」が 71 件とおおよそ 3 分の 1 以上の事業者がこれらに取り組んでいます。

一方、「建物の ZEB 化」が 4 件、「カーボン・オフセット商品の購入」が 8 件、「屋上緑化や壁面緑化など緑化の推進」が 11 件と少なくなっている。



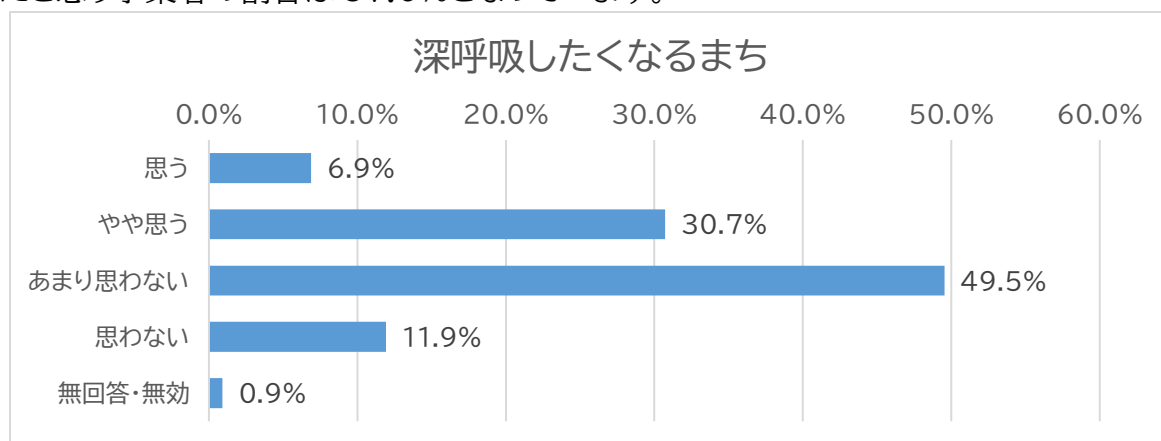
### 3 現在の大和市の環境について

現在の大和市の環境について、「思う」と「やや思う」を合わせた割合は、「緑豊かなまち」が68.3%で最も高く、次いで「リサイクルなど物質循環のなされているまち」が67.0%、「自然災害や有害化学物質のリスクのない安心して生活できるまち」が65.1%となっている。一方、「思わない」と「あまり思わない」を合わせた割合は、「航空機騒音のないまち」が82.1%で最も高く、次いで「静けさを感じるまち」が73.4%、「温室効果ガスの削減に取り組むなど地球市民としての自覚を持って行動するまち」が72.0%となっている。



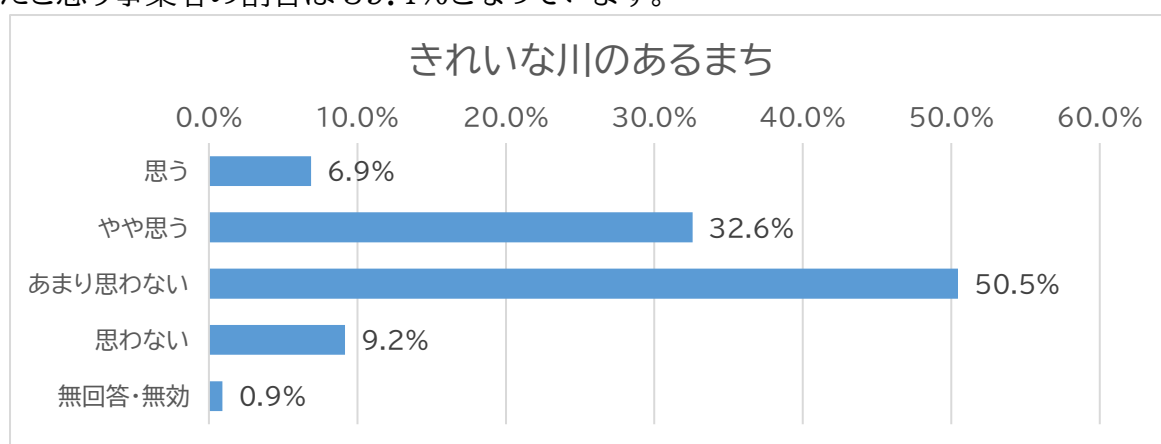
### 3-1 大和市が「深呼吸したくなるまち」だと思いますか。

「思う」の 6.9%と「やや思う」の 30.7%とを合わせ、大和市が「深呼吸したくなるまち」だと思う事業者の割合は 37.6%となっています。



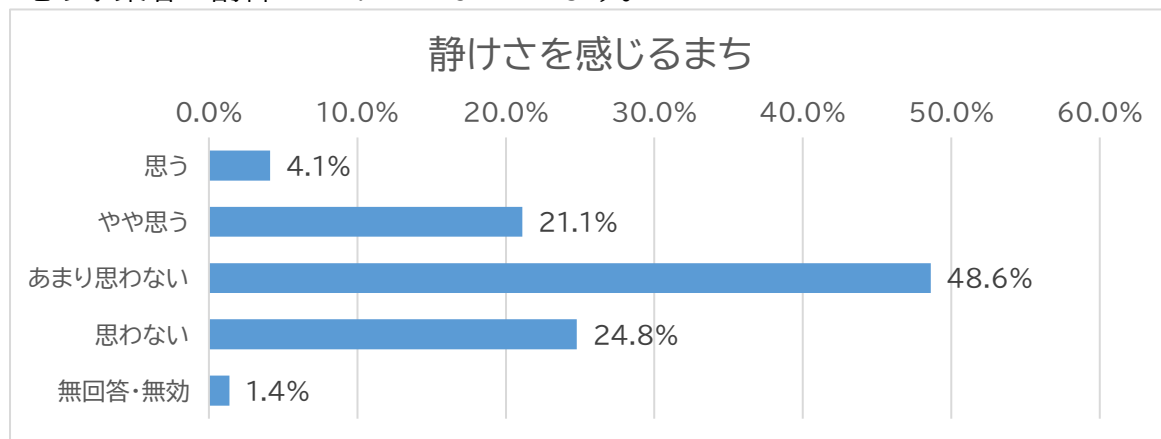
### 3-2 大和市が「きれいな川のあるまち」だと思いますか。

「思う」の 6.9%と「やや思う」の 32.6%とを合わせ、大和市が「きれいな川のあるまち」だと思う事業者の割合は 39.4%となっています。



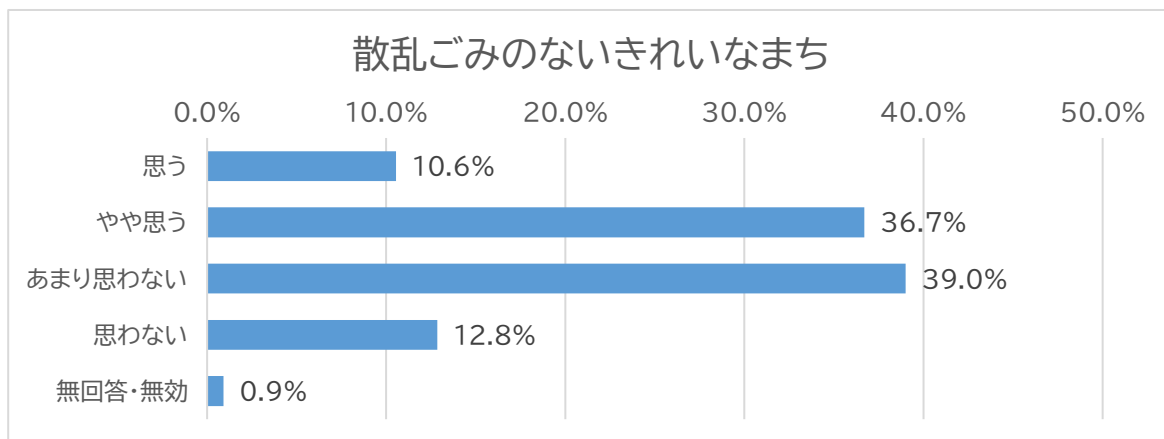
### 3-3 大和市が「静けさを感じるまち」だと思いますか。

「思う」の 4.1%と「やや思う」の 21.1%とを合わせ、大和市が「静けさを感じるまち」だと思う事業者の割合は 25.2%となっています。



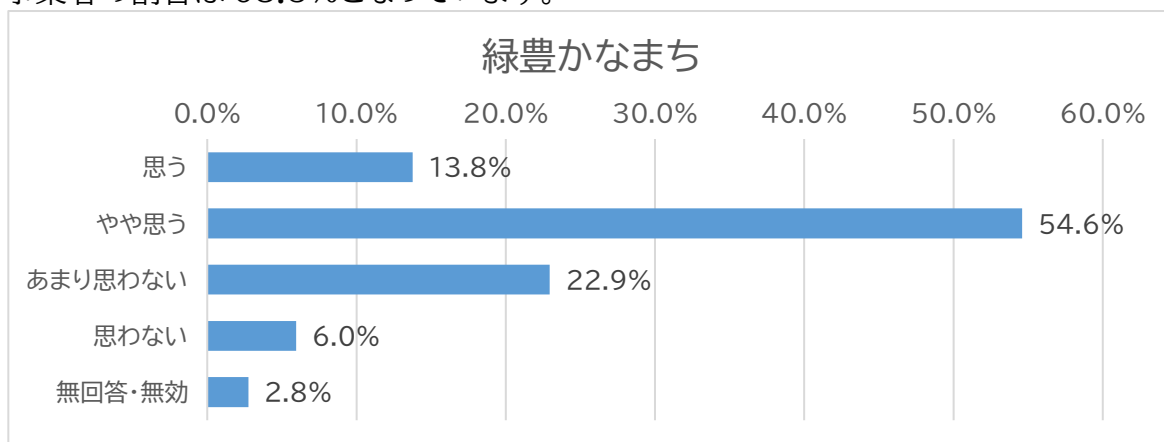
### 3-4 大和市が「散乱ごみのないきれいなまち」だと思いますか。

「思う」の 10.6%と「やや思う」の 36.7%とを合わせ、大和市が「散乱ごみのないきれいなまち」だと思う事業者の割合は 47.2%となっています。



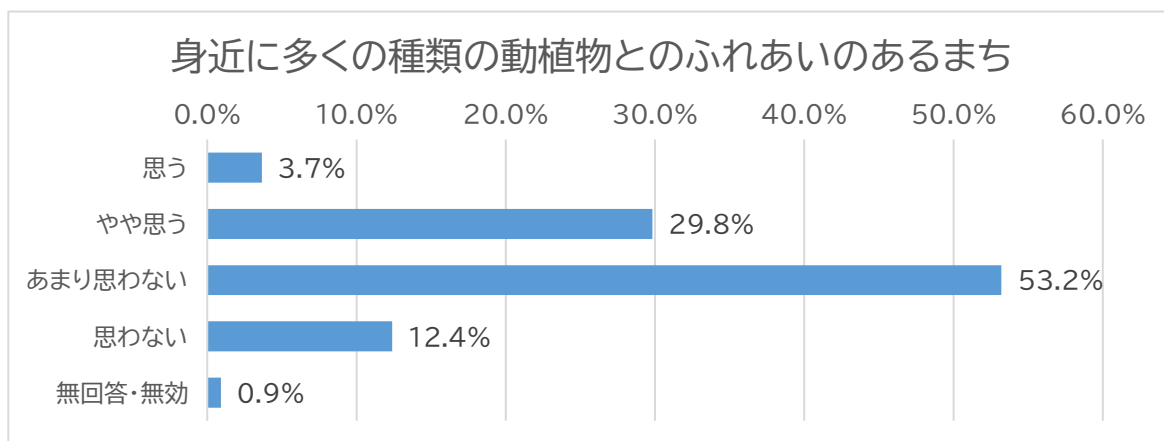
### 3-5 大和市が「緑豊かなまち」だと思いますか。

「思う」の 13.8%と「やや思う」の 54.6%とを合わせ、大和市が「緑豊かなまち」だと思う事業者の割合は 68.3%となっています。



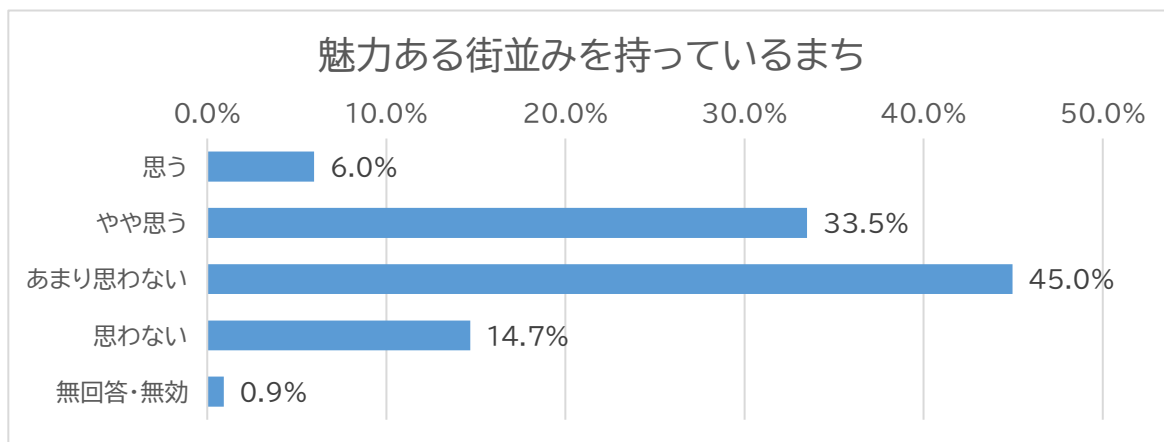
### 3-6 大和市が「身近に多くの種類の動植物とのふれあいのあるまち」だと思いますか。

「思う」の 3.7%と「やや思う」の 29.8%とを合わせ、大和市が「身近に多くの種類の動植物とのふれあいのあるまち」だと思う事業者の割合は 33.5%となっています。



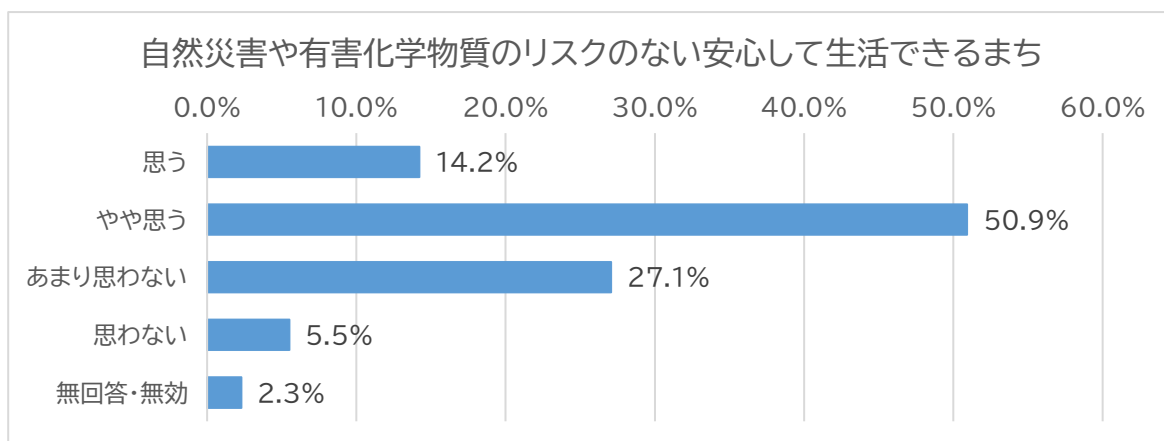
### 3-7 大和市が「魅力ある街並みを持っているまち」だと思いますか。

「思う」の 6.0%と「やや思う」の 33.5%とを合わせ、大和市が「魅力ある街並みを持っているまち」だと思う事業者の割合は 39.4%となっています。



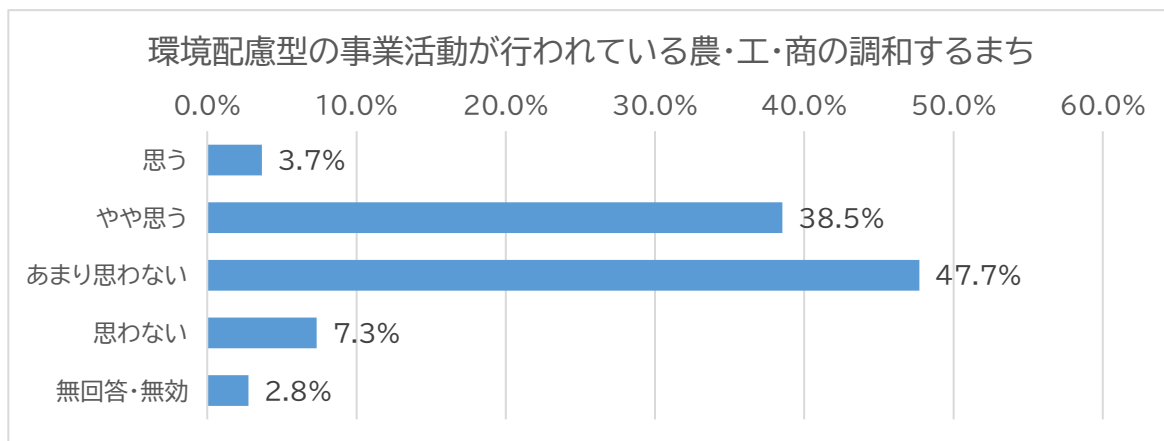
### 3-8 大和市が「自然災害や有害化学物質のリスクのない安心して生活できるまち」だと思いますか。

「思う」の 14.2%と「やや思う」の 50.9%とを合わせ、大和市が「自然災害や有害化学物質のリスクのない安心して生活できるまち」だと思う事業者の割合は 65.1%となっています。



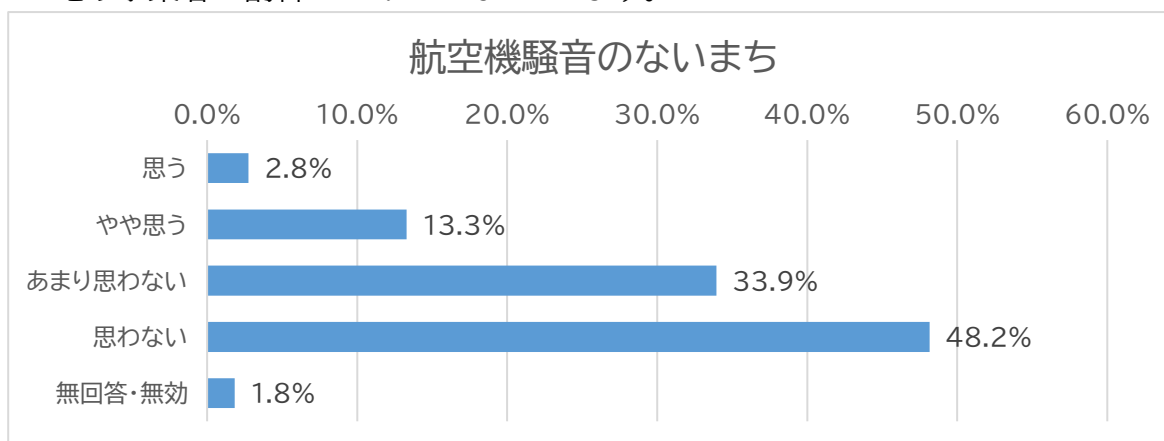
**3-9 大和市が「環境配慮型の事業活動が行われている農・工・商の調和するまち」だと思いますか。**

「思う」の 3.7%と「やや思う」の 38.5%とを合わせ、大和市が「環境配慮型の事業活動が行われている農・工・商の調和するまち」だと思う事業者の割合は 42.2%となっています。



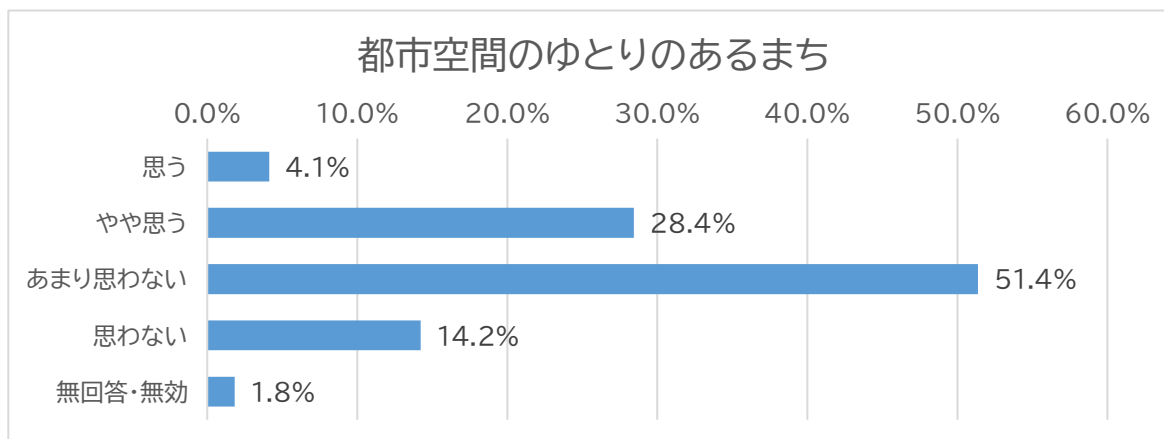
**3-10 大和市が「航空機騒音のないまち」だと思いますか。**

「思う」の 2.8%と「やや思う」の 13.3%とを合わせ、大和市が「航空機騒音のないまち」だと思う事業者の割合は 16.1%となっています。



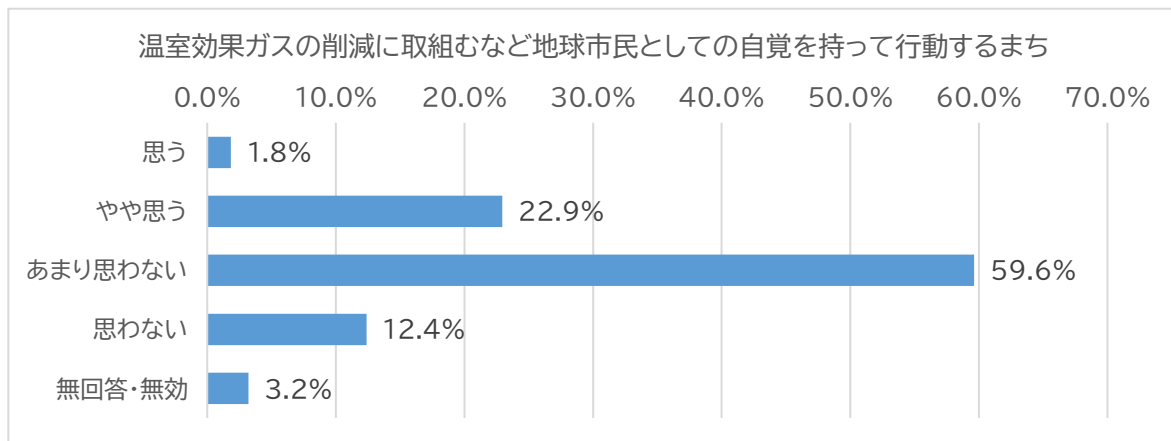
**3-11 大和市が「都市空間のゆとりのあるまち」だと思いますか。**

「思う」の 4.1%と「やや思う」の 28.4%とを合わせ、大和市が「都市空間のゆとりのあるまち」だと思う事業者の割合は 32.6%となっています。



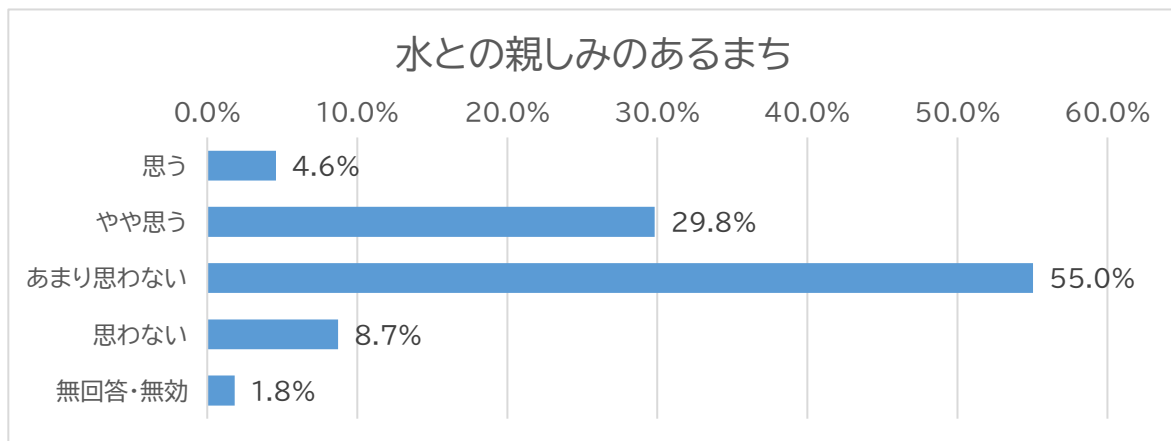
**3-12 大和市が「温室効果ガスの削減に取り組むなど地球市民としての自覚を持って行動するまち」だと思いますか。**

「思う」の 1.8%と「やや思う」の 22.9%とを合わせ、大和市が「温室効果ガスの削減に取り組むなど地球市民としての自覚を持って行動するまち」だと思う事業者の割合は 24.8%となっています。



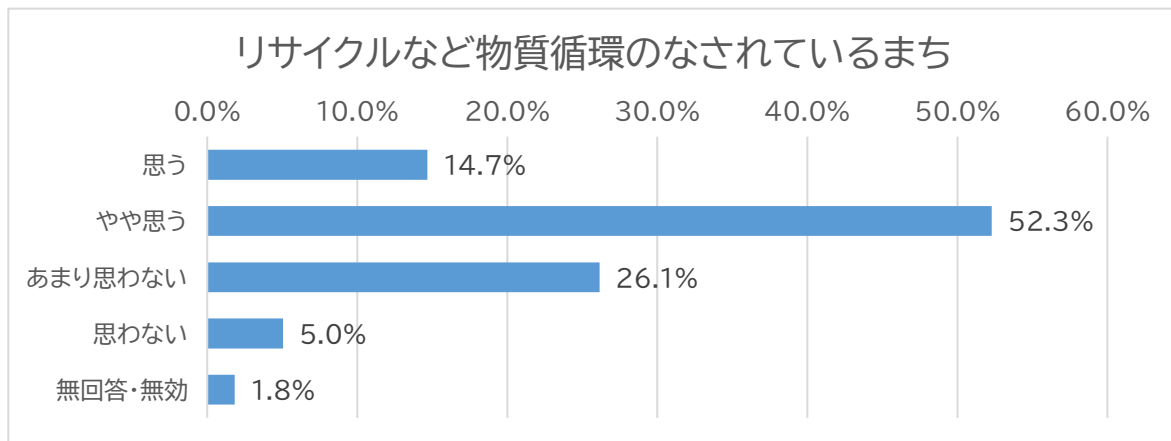
**3-13 大和市が「水との親しみのあるまち」だと思いますか。**

「思う」の 4.6%と「やや思う」の 29.8%とを合わせ、大和市が「水との親しみのあるまち」だと思う事業者の割合は 34.4%となっています。



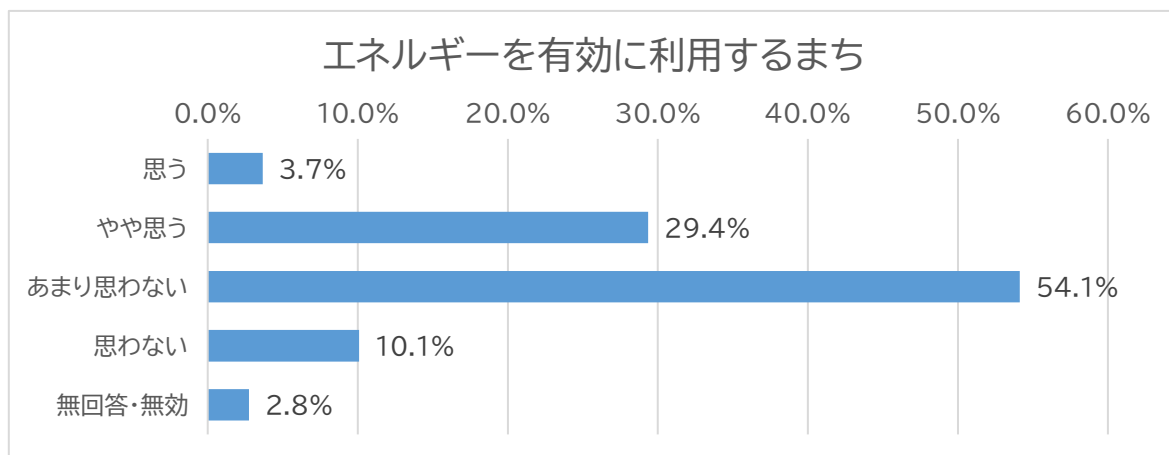
**3-14 大和市が「リサイクルなど物質循環のなされているまち」だと思いますか。**

「思う」の 14.7%と「やや思う」の 52.3%とを合わせ、大和市が「リサイクルなど物質循環のなされているまち」だと思う事業者の割合は 67.0%となっています。



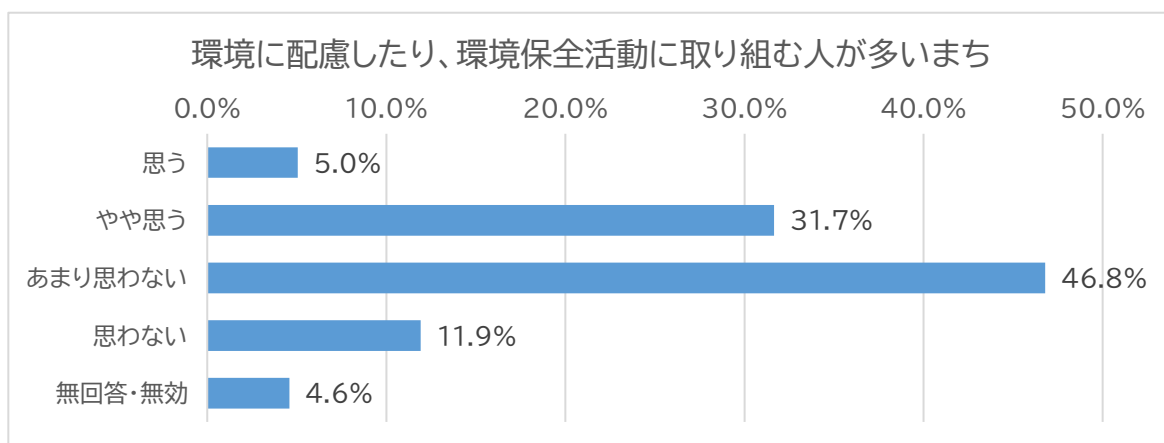
### 3-15 大和市が「エネルギーを有効に利用するまち」だと思いますか。

「思う」の 3.7%と「やや思う」の 29.4%とを合わせ、大和市が「エネルギーを有効に利用するまち」だと思う事業者の割合は 33.0%となっています。



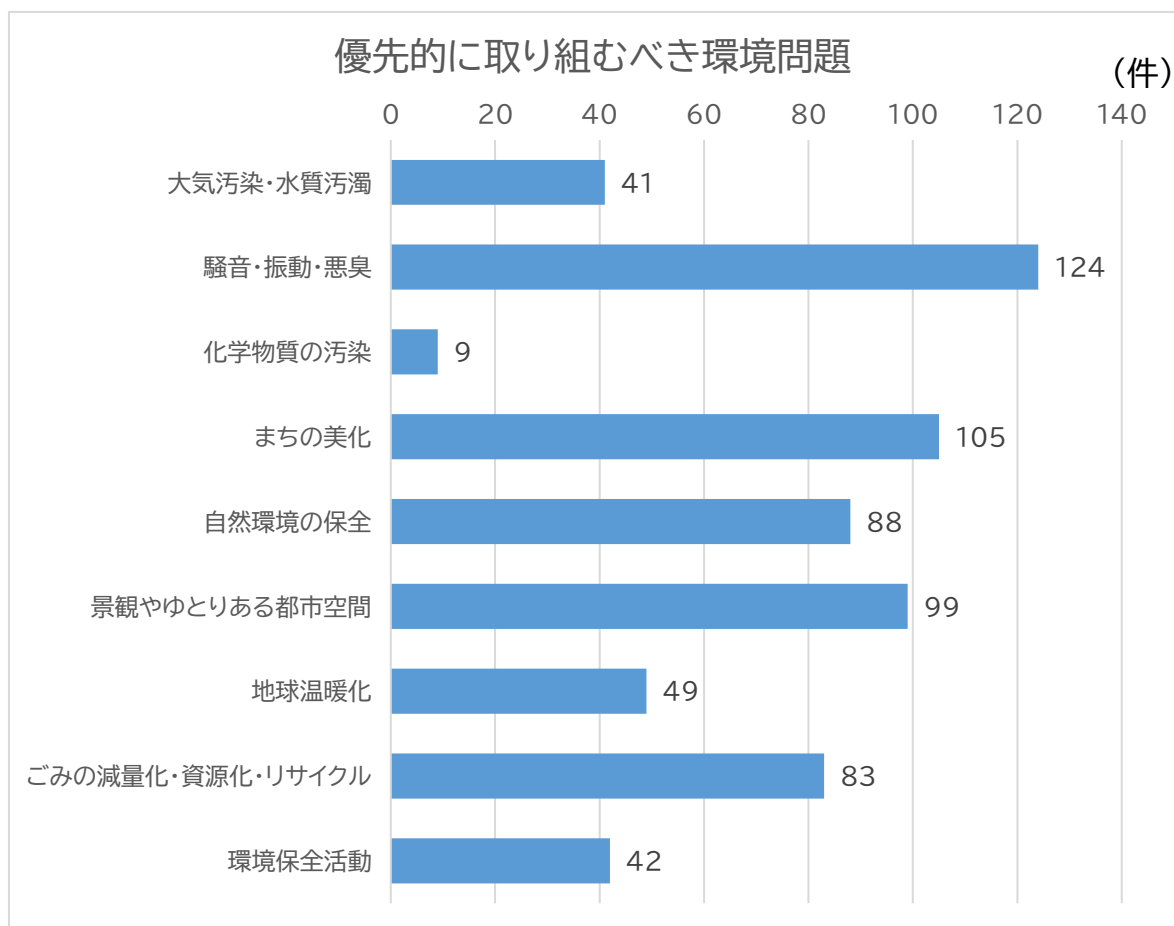
### 3-16 大和市が「環境に配慮したり、環境保全活動に取り組む人が多いまち」だと思いますか。

「思う」の 5.0%と「やや思う」の 31.7%とを合わせ、大和市が「環境に配慮したり、環境保全活動に取り組む人が多いまち」だと思う事業者の割合は 36.7%となっています。



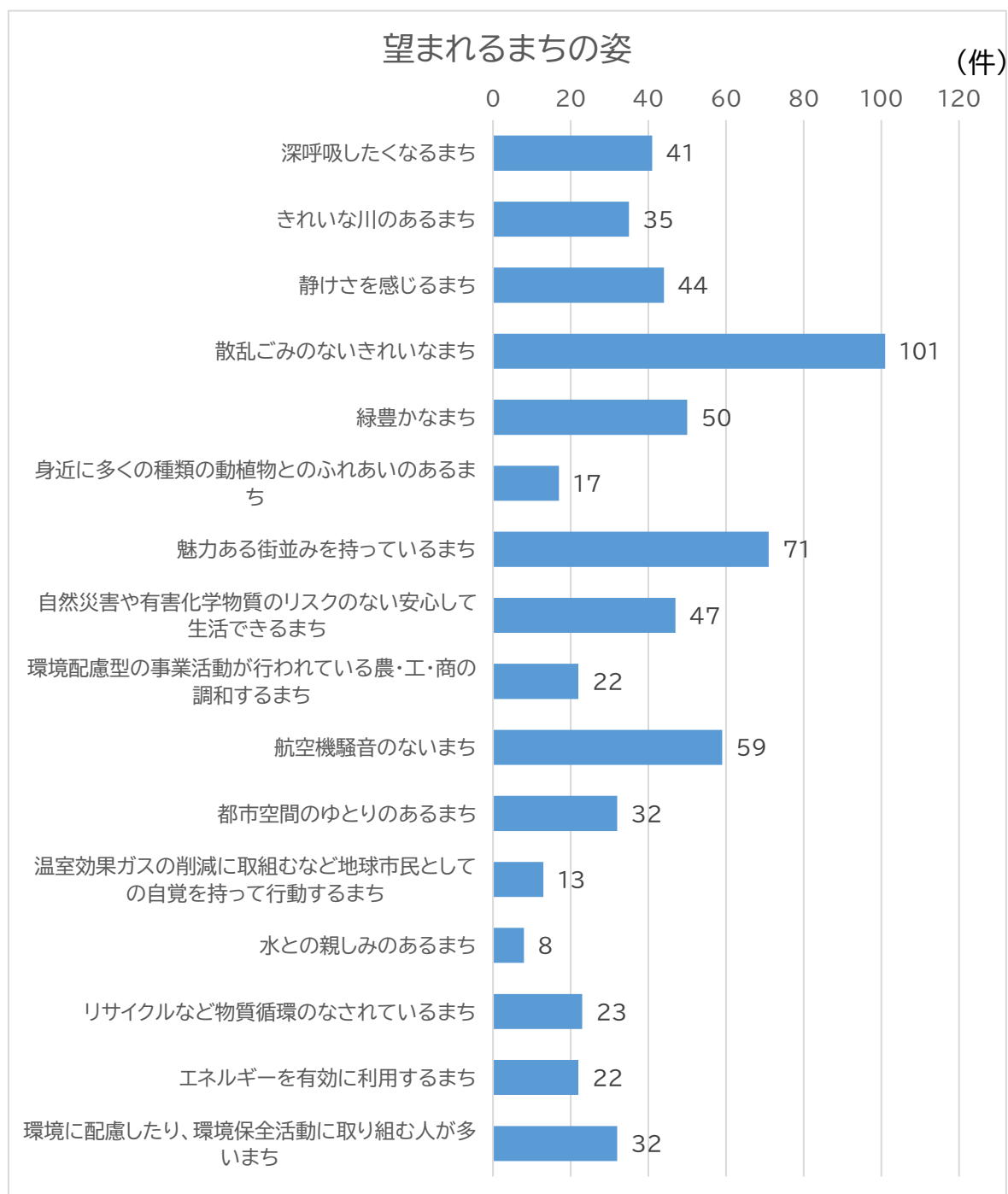
**4 大和市が優先的に取り組むべきと思う環境問題は何ですか。(3つ選択)**

大和市が優先的に取り組むべきと思う環境問題について、「騒音・振動・悪臭」が124件と最も多く、次いで「まちの美化」が105件、「景観やゆとりある都市空間」が99件、「自然環境の保全」が88件、「ごみの減量化・資源化・リサイクル」が83件となっている。



### 5 大和市がどのようなまちになってほしいと思いますか。(3つ選択)

将来望まれる大和市のまちの姿については、「散乱ごみのないきれいなまち」が 101 件と最も多く、次いで「魅力ある街並みを持っているまち」が 71 件、「航空騒音のないまち」が 59 件となっている。



ご意見や感じていることなどがあれば、ご自由にご記入ください。

## 1. 生活環境

### (1) 空気

- ・下水道の合流区域は側溝などから臭いがして不快。特に雨の日は気持ち悪いくらいと思う。
- ・空気は汚いと感じないが常に綺麗な空気を保って欲しい。

### (2) 美化

- ・たばこのポイ捨て運動を行っていますが、まだまだタバコが道にすてられている事が多く強化してもよいのではと感じる。
  - ・ゴミが街中に捨てられていたり、治安が良くないと感じることが多々ある。
  - ・ルールを守らない一部の外国人が、ごみも分別しないどころか、他人の家の庭先にポイ捨てる。やりたい放題だ。集団で住んでる住宅や、雇用している会社は責任を持って指導、教育してほしい。きちんとルールを守れるよう誰かが管理してくれないと何でもありになる。
  - ・大和市はとにかく街が汚い。道路にゴミは落ちているし、街路樹の雑草も伸びて、手入れも中々されず空き缶やビニール袋が捨ててある街並みが大和市です。知人や親族が来る度に、大和は汚ないと言われます。散乱ゴミのないきれいなまち、美化・深呼吸したくなるまち、空気のきれいなまちになって欲しいです。
  - ・繁華街での美化意識の無さが目につきます。
  - ・プラスチックごみの日に生ゴミを捨てる人がいてそれをカラスが散らかしてゴミが散乱していることがあるので防犯カメラを設置してほしい。
  - ・実際にゴミのポイ捨てを敷地内にされていることが多く、それらを市などでサポートする体制も整ってなさそうで、困っています。丸子茅ヶ崎線の渋滞は変わらずの状況が続いており、騒音や排気ガス等も気になる場所ですし、その渋滞と歩行者の遊歩道が整備されていないのでゴミのポイ捨ても必然的に増えているような気がします。
  - ・20 年間、周囲のゴミ拾いをしていて気づいたこと。コロナ禍以降、生垣や民地、道路や公共用地へのゴミ捨て、火のついたタバコの投棄等が増えています。理由として、マスク装着、ごみ袋不要で飲食容器を自宅まで持ち歩くのが不便なのか。これは大和市民のモラルの問題で、大和市役所環境課が駅前でパトロールやゴミ拾いイベントで啓発していますが改善していないと感じています。
- 喫煙者は、携帯灰皿の携行必須。園児、小学生、中学生は、全員参加ゴミ拾いの経験をして「きれいな大和市」をするにはどうすればいいかを学校や家族で改善案を話し合う。ポイ捨てではなく不法投棄で刑罰がある事も含めて小さい頃から教育しないと、環境部の方々が大変だと思います。

### (3)音

- ・駅前だから仕方ないのかもしれませんが、職場にいてクラクションの音を 2、3 回、1 日に聞く。こちらのほうが航空機の騒音より気になります。
- ・ルールを守らない一部の外国人が、時間関係なく騒音がうるさい。特に深夜働く人が多いせいか、深夜や早朝に集団で話しながら自転車を乗りまわし大声で話すのは大変迷惑だ。
- ・うるさい戦闘機だけは決して飛ばないでほしい。

## 2. 自然環境

### (1)緑

- ・緑は、多い方が良いが、道をふさぐ程、雑草だらけで、歩けないほどの場所が多いので、こまめな整備や、美化キャンペーンが必要だと思います。
- ・緑地や公園の保全をしてほしい。市民が参加しやすい、参加したくなる環境施策があるとよい。
- ・歩道・道路で、私有地、お店から出入りするとき、人や自転車がかくれる生けがきや草など、てっきよしてほしい。緑があつていやされるどころか危ないと思います。中途半端な緑などいらない。
- ・国の問題だが、森林を所有している土地所有者に相続が発生した場合、必然的にその土地を売却、森林がなくなり、環境に負荷がかかる。この流れを変えていただきたい。例として、相続が発生した場合、特例で国へ物納し、相続税を納め、国はその環境を守る。大和市の森林も年を追うごとに減少していると思われる。対応を検討いただきたい。
- ・植え込みや野草の種をまいて緑化に力を入れている。
- ・泉の森での伐採が多いと思う。
- ・都市化に伴い緑が減少していると感じる。
- ・グリーンなイメージがもっとあると良い。

### (2)生物

- ・害獣対策に力を入れて欲しい。箱ワナで亡くなっても業者さんが引き取れるようにしてほしい。
- ・コゲラだと思うが最近ギャーギャーずっとうるさい。

## 3. 都市環境

### (1)安全

- ・境川・引地川の河川氾濫対策
- ・大和市民の安心、安全につながる施策であってほしい。
- ・地震に対しての備えをしていくべきだと思う。
- ・自然災害用に公園に自動販売機を設置してほしい。
- ・海も無く、山も無く、近くに川も無く、自然災害が少ないと考える。
- ・歩行者、車いす、自転車、車が安全に通行できる街作りをしてほしい。

## (2)都市空間

- ・林等の緑地が減ってマンション等の集合住宅が増え人口密度が上がったこと。大規模倉庫や店舗ができたこともあり、周辺地域で渋滞が起きていることが気になります。
- ・ミニ開発に対し規制を強化し、建物間にゆとりある空間を確保する事により通風を確保

## 4. 地球環境

### (1)地球環境

- ・銘菓みたいなものが大和市にない。大和市のおみやげみたいなものを作るべき。大和名産みたいなものを作り、その工場は地球温暖化対策、カーボンフリーなど他の自治体の手本となるような産業を発展させ税収アップ、街のクリーン化・花博の連携を望む。
- ・昨今、毎年夏は酷暑といって良い程気温が上がるので、建物には断熱効果のある素材を利用する事を義務付ける等して、エアコンなどのCO<sup>2</sup>排出削減や省エネ対策になり得る事を検討し、実施すべきと思います。
- ・地球温暖化の数値的表示するモニターの設置
- ・地球温暖化の主な原因は温室効果ガスの増加であり、市として取り組める施策の一つは焼却ごみの削減ではないかと考えます。特に水分を多く含む生ごみは焼却時のエネルギー負荷が大きいので、堆肥化を積極的に推進することが有効だと思います。例えばLFCコンポストをはじめとする家庭用コンポストの補助金制度の充実や、市民が堆肥作りに親しめる講習会・体験イベントの開催、飲食店への協力依頼などが考えられます。また、泉の森やゆとりの森など公園だけでなく、一般道路にも街路樹を増やすなど、街の緑化も重要と考えます。
- ・大和駅周辺、特に中央四丁目、五丁目、ワンルーム・狭小住宅の増加により、エアコンの熱がある為夏暑い。20年前と比べて2〜3度高いのでは。ヒートアイランド。
- ・東京都は電気自動車の補助金に90万出ます。神奈川県と大和市は考えていますか？
- ・文明の発展と、地球温暖化は反比例します。街が発展し、人口が増えれば、地域環境は悪くなります。国や企業が考えないと、大和市だけで頑張っても難しいでしょう。強い経済を作ろうと考えている人がトップにいる限り、ゴミは増えるし、温暖化は進むでしょう。
- ・目標は立てるがCO<sup>2</sup>の削減が遅れている。(市だけでなく県や国や各国)
- ・質問と異なるかもしれませんが、中学校の体育館にエアコンが設置されたのをみました。この酷暑の中での設置は子供達の安全を考えると良いと思います。ですが、断熱改修をしなければエネルギーを捨てていると感じます。断熱改修のコストはエアコン設置よりも一時的に高いコストがかかりますが、長い目で見ればコストパフォーマンスは良いと思います。これらの費用も確かに税金で賄われる、大和市の財政状況も聞いています。子供達のためにはエアコン設置を先行するのはとても良いことと感じますが、校舎も含めて体育館の断熱改修も進めていただきたいと思います。

た。この ZEB 化を進めていくことは先進的な取り組みと感じますし、安心して子育てができと思う人、環境に配慮した街だと感じられ、環境意識の高い人たちが大和市に集まり、より発展していくのではないかと感じました。

- ・地球温暖化対策や環境施策等は、個人単位ではできることに限りが出てきます。もっと市などが積極的に動いて市民に働きかけをしないと絶対に進みません。

## 5. 循環

### (1) 資源

- ・雑草や生ゴミの発酵化による肥料利用。雑木類などの炭素化による燃料や土壌改良利用。上記雑草、生ゴミ、雑木など焼却してしまうのはもったいないと思っています。
- ・プラ分別に取り組んでいますが、ごみ集積所を見ると、汚れたままのプラや対象外のプラスチックが混ざったりしてるのを見かけ、せっかくの分別が機能していないのではないかと懸念してます。一部の不適切な分別のせいで全体の資源化が無駄になってしまうのはもったいないです。何がりサイクル可能で何がダメなのかわかりやすく周知してほしいのと、分別すればするほど家庭の負担が減るような市民が前向きに正しく分別したくなる仕組みづくりを期待します。
- ・廃材を使つての製作をしたり、ペットボトルのキャップを使つてのオーナメントを飾っている。
- ・自動販売機の設置場所に 100%(ペットボトル etc...)回収ボックス設置義務を条件で業者に課すようにする。現状設置されている個所は 30%(南林間)くらいか？ ボトル缶 etc...が散らばって汚いと思苦しい。早急に点検して(全市)対処願いたい。
- ・プラスチック容器が減るような仕組みができれば良いと思う。
- ・不燃ゴミ置場の不足の対応や資源リサイクルの徹底化

### (2) エネルギー

- ・市としても、太陽光や蓄電池等への補助金を出して積極的に環境保全活動を期待します。
- ・各家庭にソーラを。各家庭に EV に。国や市が補助して新築、新車に導入設備出来れば温暖化対策に少しでもなるのでは。
- ・EV 車の普及を促進する為に、太陽光発電と蓄電池の普及も促進し、なるべく車の購入者がガソリン車ではなく、EV 車やハイブリッド車を選択するような環境(状況)を作ると良いと思います。
- ・税収アップの方策の一つとして、市内の法人や住民の屋根を利用して、そこで発電される電力を統合利活用する仕組みを構築し事業化したらどうか。設置と屋根借り費用は市の負担で売電収入は全て市の収入として売電利益でコスト回収するビジネスモデル。環境施策アピールと市の収入増の一石二鳥。やがては県や国へと広がると嬉しい。
- ・水素は燃焼させても二酸化炭素の生成がない唯一の燃料です。活用を。

## 6. その他

- ・小さな自治体で地球温暖化や水、空気等一つの自治体で大きな問題はできるわけではない。絵に描いたもちのような課題をかかげず、自治体でもできることをとりくんでほしい。小さな自治体で、可能な限りできる小さな取り組みや、市民が協力できるようなしくみをつくって、ひとつひとつの活動がどう成果が出てきたかが大切だと思う。このようなアンケートも費用と労力の無駄。削減を進めるべき。自治体で考え進めるべき。
- ・ソーラーシステムの導入、当事業所では不可能かもしれないが新しい世代もここで生活したいと思える住環境、コミュニティの必要性、空き家問題、収入の中での生活が充分に出来る？価値？利便性、将来性、生活環境
- ・意味がないので、そこにお金を使うのであれば、他に使って下さい。
- ・個人レベルでは難しい問題だが、市、国レベルで何をすべきかを知ることができれば、取り組みも個人レベルで変わってくると思います。具体的に「何を」すべきか知る機会を増やす(目に付けられる様に)して行く事が大事、個人も意識できれば良いと感じます。
- ・ルールを守らない一部の外国人がやりたい放火。なんとかしてほしい。
- ・自治会で手の届かない歩道の雑草の処理をお願いしたい。ガタついているガードレールも何とかしてほしいとお願いしたが、予算がないのかそのままです。
- ・まずは街路樹のあり方と公共空間のバリアフリー、ガードレール等の環境色の使用といった、人々への伝わり方に優しさとこだわりを示せると、自分の街への愛着が増すのではないかと思います。シリウス・ポラリス等の施設は、私はあまり使えていませんが、私にとって誇らしいです。
- ・都市計画の抜本的見直し、隣接市(町田市、横浜市、藤沢市、相模原市、座間市、綾瀬市等)と協調連携必須(財政、防災、産業、教育を主に)
- ・用途地域の見直し(上記に関連させて)
- ・土地税制(相続税制含む)の抜本見直し
- ・市長を始め、行政幹部の見識不足を痛感いたしております。残念であります。
- ・SDGsにつながる考え方をやさしく教えてくれる絵本を沢山そろえてあり子どもたちは自由に読んでいます。
- ・市内の事業者は環境に対して意識が低い、もしくは興味がない方が多いような気がします。環境に対する取組が経済的メリットにつながるようなものがあれば良いのでは。
- ・一人ひとりが興味を持つ事が大事だと思います。SNS を利用して若者に興味を持ってもらう事をしていただきたいです。
- ・外国人へ同意識対応願う。
- ・WEB 版がなかなか終了迄行かない、Verify をもっとやってほしい。
- ・大和市に産業を誘致して豊か(財政的)にしてほしい。
- ・どんな取り組みでどの様な成果を上げているかが分らない。
- ・手入れをよくして、人に優しい町。環境、街並みによく気持が感じられる。基地の有効利用を考えたい。

- ・問 3 の質問に対し大和市の現状を知らないが故に回答できない箇所がありました。
- 大和市がどのような取り組みをしているのか、知りたいと思った次第です。
- ・企業や個々人が常に環境について配慮し、それに基づいて行動する事が必要
- ・日々の業務に感謝しています。再開発による大和駅近郊は整備され中心的な役割がなされている反面、美的には若者が集中や駅前広場などムクドリのフン・騒音が気になります。大和市は縦に長く、つきみ野駅は期待してた程開発されず今に至っていて(中央林間周辺は大型スーパーあるが元氣なく隣町の南町田駅周辺に取られてしまってる感あり)、大和駅から南下すると田園風景が広がり農業の開発・商工業も期待するところです。人口が減少する中、交通のアクセスの良さを生かし環境に配慮した人々が生活しやすい街作りをと願っています。乱筆にて  
PS:街並みを散策するとバブル期の影あり。人口の変化による。
- ・当社前の歩道の街路樹がいちょうの木なのですが、落葉が歩道に落ちて清掃し、透明のゴミ袋で出した所、ゴミ回収車の方に注意されて持って行って頂けませんでした。事業所のゴミは何であれ、事業系有料指定ごみ袋でなければ回収出来ないとの事でした。それ以降歩道に落葉があふれても清掃するのはやめました。ゴミのポイ捨て等ありますが、市が責任をもって清掃すればいいと思う様になりました。事業系有料指定ごみ袋廃止にもなりますし、事業者としては困窮するばかりです。
- ・全てが当たり障りのない「そこそこ」な印象。災害時に水や薪などを確保し、従来の避難所のイメージを一新出来るくらいの対策などがあると私達市民は安心して暮らせるのではないかと。子どもたちが希望に満ちた未来を思い描ける様に期待してます。
- ・土地があれば動物園でも造って、パンダを誘致するとおもしろい。
- ・まず大和駅の治安と臭いをどうにかしてほしいです。シリウスがあるのに男の人が客引きをしています。せっかくのシリウスが台無しです。しかも、学生が地べたに座ってタバコを吸っていたり、おそらく 18 以下の学生のように。大和市の中心である大和駅をもう少し民度を高くできたらイメージが変わると思います。
- ・市の収支に大きな問題がありますが、子育てと青少年育成に関する分野への予算はケチらず潤沢に。パパママを外から集めることが肝要かと





令和 8 年度  
大和市の環境に関する事業者アンケート調査結果  
(令和 8 年9月)

大和市 環境共生部 環境総務課  
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号  
☎046(260)5493